

ひと手間で大切な資源を守ろう



▲処理施設のアームを操作する職員、焼却炉の状態を確認する職員

ごみの行方や処理について考えたことはありますか

毎日の生活で出るごみに
ついて、決められた日にク
リーンハウスに出した後の
行方や処理について考えた
ことはありますか。

皆さんが出したごみは、
西部クリーンセンター（南
会津町）に運ばれ、処理さ
れます。

燃えるごみは、クリーン
センターの焼却炉で燃やさ
れ、灰は青森県三戸町にあ
る最終処分場に運び、埋め
立て処分されます。

不燃ごみは、リサイクル
が可能なものと不可能なも
のを選別し、リサイクルで
きないものは最終処分場に
運び、埋め立て処分されま
す。

粗大ごみは、まず破碎さ
れ選別回収しやすいように
します。その後、鉄類やア
ルミ類などリサイクル可能

なものは業者に引き渡され、
木製のもの燃えるごみと
して焼却します。

資源ごみは、分別するた
めにベルトコンベアに流さ
れ、職員が手作業で分別を
しています。

リサイクル＝再資源化

なぜ、ごみの分別が必要
なのでしょう。

まず、地球上にある資源
には限りがあります。

そして、資源ごみは分別
することで、**リサイクル＝
再資源化（再商品化）**がで
きます。分別し、再資源化
し、繰り返し使うことで、
ごみの減量や自然環境への
負荷軽減となります。

また、分別することは、
焼却炉の負担軽減や埋め立
て地の延命に繋がります。



適正な分別に
ご協力ください

只見町では、各集落の区
長を始めとした町民の皆さ
ん、南会津地方環境衛生組
合、只見町民生活課など
関係者が一丸となり、ごみ
問題に取り組んでいます。

しかしながら、プラスチ
ックや紙、ペットボトルな
どの資源ごみの分別は、ま
だ進んでいない部分があり
ます。

例えば、プラスチックク
レーが洗わずに汚れたまま
資源ごみの袋に入っている
ことがあります。その汚れ
が同じ袋の中身に付着する
と、洗わずに入れられた汚
れたトレーだけでなく、他
のものまで再資源化するこ
とが出来なくなってしまう
ます。また、別の資源ごみが
混入していたりすることも
あり、本来再資源化できな
いものが、できなくな
ってしまうことがあります。

ひと手間かかってしまう
分別ですが、将来の世代に
大切な資源を残すためにも
ご協力をお願いいたします。

資源ごみは、識別表示、リサイクルマークを確認しましょう

○識別表示、リサイクルマークを参考にしましょう！

包装や飲料用ペットボトル、缶などには、ごみを出すときの分別を容易にし、分別収集を促進するために、プラスチック製容器包装や紙製容器包装、ペットボトルなどといった識別マークが表示されています。ごみの分別をする際には、マークを確認して、分別を行いましょ。



○汚れているものは水洗いをお願いします

マークがついていても、汚れているとリサイクルができません。水洗いをするか、汚れをふき取るなどをお願いします。

汚れが酷いもの、汚れが落ちないものは、「燃えるごみ」や「燃えないごみ」として出しましょう。

○分別に迷った時は

マークが記載されていないものや、判断に困った時は「南会津のごみ分別辞典」をご参考ください。



ごみ分別辞典は
こちらからダウンロード
いただけます

間違いの多い分別たち

○カップ麺の容器

紙製容器のものがプラ製容器包装と誤って出されていることがあります。また、中を洗わずに出されていることがあります。マークを確認して、プラ製か紙製かを確認し、洗って分別しましょう。汚れが酷いものやマークが無いものは「燃えるごみ」として出してください。

○プラマークのついていないもの

バケツやおもちゃ、一部の発泡スチロールなどプラスチック製でもプラマークが無いものは、「燃えるごみ」として出してください。また、おもちゃなどは電池を抜いたか確認してください。



再資源化(再商品化)を想像してみよう

今回の取材にあたり、環境衛生組合環境衛生課の東部環境係長の山内さんにお話を伺いました。

山内さんは「リサイクルという言葉はご存知だと思いますが、皆さんがイメージしやすいようにリサイクルは「再商品化」とお伝えしています。

プラスチックや、ペットボトルはネクタイや服など身近なものにも再商品化されています。再商品化される姿を想像しながら分別に取り組んでいただき、再商品化できるものを増やし、ごみとして焼却されるもの、埋め立て処分されるものを減らすことが大事です」と話してくださいました。

ごみに関するお問合せ

只見町役場町民生活課生活安全係 TEL 0241-82-5100
西部クリーンセンター TEL 0241-72-2639